

音楽の料理人たち

～編曲の匠たちが紡ぐ弦楽四重奏～



作編曲

川井憲次 小六禮次郎 長谷部 徹 服部克久 ボブ佐久間

曲目

花燃ゆメドレー

「大輪のごとく～文のテーマA」
「日本の大樹～松陰のテーマA」
「花燃ゆ メインテーマ」

大河・朝ドラメドレー

「秀吉」「天うらら」「さくら」「功名が辻」

生きる

「白い影」より「陰影」
「ブラックジャックによろしく」より「A To-Do」
「地獄の沙汰もヨメ次第」より「Secret Pride」
「なぜ生きる」より「メインテーマ」

Valse Capriccioso 気まぐれワルツ

愛の讃歌

日本の唱歌メドレー

浜辺の歌～故郷～朧月夜～花

ポル・ウナ・カベサ

ニュー・シネマ・パラダイス

ユー・レイズ・ミー・アップ

～愛のテーマ～

※曲目は変更になる場合があります。

演奏

申 愛聖

(ヴァイオリン)

梶村海香

(ヴァイオリン)

山廣みほ

(ヴィオラ)

五十嵐あさか

(チェロ)



©H.Nakamura

2023年3月28日(火)

Open 18:00 Start 19:00

料金

予約 ¥7,700 当日 ¥8,200

予約

JZ Brat SOUND OF TOKYO

電話 03-5728-0168 (平日14:00~21:00)

<https://www.jzbrat.com/>



会場

JZ Brat SOUND OF TOKYO

東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー東急ホテル 2階

JCAA事務局

電話 03-6666-6266 (平日10:00~17:00)

<https://www.jcaa1970.com/>

— 作編曲家プロフィール —

川井憲次 かわいけんじ

1957年4月23日東京生まれ。

ギタリストとして活動した後、86年に押井守監督作品「紅い眼鏡」で映画デビュー。

主な映画作品に「GHOST IN THE SHELL/ 攻殻機動隊」「イノセンス」「リング」「DEATH NOTE」「GANTZ」「薄桜鬼」「セブンソード」「葉問〜Ip Man」、テレビシリーズでは「めぞん一刻」「らんま 1/2」「ひぐらしのなく頃に」「ワールドトリガー」「機動警察パトレイバー」「機動戦士ガンダム00」「ウルトラマンジード」「科捜研の女」「花燃ゆ」「まんぷく」「NHKスペシャル人体」などがある。

長谷部 徹 はせべ とおる

作編曲家。東京都出身。一橋大学経済学部卒業。東京大学大学院（医学系研究科）修士課程修了。

ゲーム、映画、テレビの連ドラなど、映像にかかわる音楽をメインに、クラブ系からフルオーケストラまで幅広く仕事をする。

*主な作品

映画「エイトレンジャー∞」「20世紀少年」「はやぶさ/HAYABUSA」「愛の流刑地」「なぜ生きる」

テレビドラマ「白い影」「ブラックジャックによろしく」「逃亡者 RUNAWAY」「まっつぐ〜鎌倉河岸 捕物控〜」など。

ミュージカル「ダンスレボリューション」シリーズ
ドラマティック朗読コンサート・シリーズ

ボブ佐久間 ぼぶ さくま

東京交響楽団ヴァイオリン奏者を経て、21歳でジャズピアニストに、23歳で作曲家としてデビュー。その後、数多くのTVドラマ、アニメなどの音楽を手掛け、多彩な作編曲力と管弦楽法を以て活躍。

1977年より1985年までハリウッドに在住。

1995年より2012年3月まで名フィル・ポップスオーケストラのミュージックディレクターを務めた。

2006年作曲の交響詩「名古屋城」の第7楽章「賛歌・復活の鼓動」に自ら作詞した『煌めきの未来へ』が名古屋城本丸御殿復元イメージソングとしてCD化され好評を得ている。

国内主要オーケストラとの共演も多く、2006年にはロンドンでロイヤル・フィルとのコンサートを成功させたほか、韓国ドラマのコンサートなど幅広いジャンルで活躍中。

小六禮次郎 ころく れいじろう

岡山市出身。東京芸術大学音楽学部作曲家卒業。アジア太平洋国際映画祭最優秀音楽賞、日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。

日本音楽著作権協会理事。東京音楽大学客員教授。日本作編曲家協会理事長。日本音楽作家団体協議会理事長。

NHK大河ドラマ、朝の連続テレビ小説などのテレビドラマ音楽、映画音楽、アニメーション、ゲーム音楽、舞台音楽、合唱曲、オペラ等、多岐にわたるジャンルの作曲、編曲を手掛ける。また、倍賞千恵子と共演するコンサートを全国で公演し、好評を得ている。

服部克久 はっとり かつひさ

テレビ・ラジオ番組、ドラマ、アニメ、映画、CMの音楽や音楽監督を数多く担当。又、国内唯一のプロ・ポップスオーケストラ、東京ポップスオーケストラを結成。100を超える都市でコンサートを開催。日本人初となる米国国連総会議場での演奏や、カーネギー・ホールでのニューヨークポップスとのコラボレーションコンサートなど、その活動は海外からも高い評価を得た。

音楽活動の傍ら、国際博覧会を含む様々なジャンルの音楽監督やプロデューサー、音楽祭の理事や審査員、更にはコメンテーターとしてテレビ出演など枠にとられない活動が注目を浴びる。日本作編曲家協会 会長、東京音楽大学特別招聘教授として日本の音楽シーンの発展にも尽力した。

晩年に入ってもオリジナル・アルバムを発売し、コンサートも開催。自身初の自伝風エッセイや音楽畑の楽譜集を出版するなど、生涯現役を貫いた。

音楽の料理人たち

～編曲の匠たちが紡ぐ弦楽四重奏～

— 演奏家プロフィール —

申 愛聖 しん えそん

桐朋学園「子供のための音楽教室」修了、東京音楽大学卒業、同大学研究生修了。現在は主にスタジオでの録音、コンサート、TV、ミュージカルなどで活動。09年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。17年 TOKYO FM『JET STREAM』放送 50周年記念スペシャルコンサート、19年坂本昌行コンサートにてコンサートミストレスを務めた。

山廣みほ やまひろ みほ

武蔵野音楽大学を経て桐朋学園大学研究科修了。第33回北九州芸術祭、第66回読売新人演奏会出演。ブタペスト・スプリングフェスティバルに室内楽で出演。

第8回日本クラシックコンクールにおいて審査員特別賞受賞。現在、東京交響楽団フォアシュベラー奏者。また古楽器による弦楽四重奏団「ハイヤーフォード・カルテット」のメンバーとしても活動している。

檜村海香 ならむら みか

東京音楽大学卒業後、ヤマハオーディションに合格し、サイレントバイオリンのグループ「D.F.O.」を結成。国内のみならず、台湾、イギリスでのライブ活動でも成功をおさめる。

これまでに6枚のCDを発売し、自身の作曲した曲も収録されている。

現在は、様々なアーティストのライブサポート、ミュージカル、テレビや映画の音楽収録など幅広く活躍している。

五十嵐あさか いがらし あさか

チェロ奏者・作編曲家

東京音楽大学卒業（器楽専攻）。

13年アルゼンチン移住、自作曲アルバム「mira- ミラ (14)」 「awasqa- アワスカ (15)」リリース。16年から日本での活動再開。5弦チェロ、ミニギター等使用し即興、弾き歌いを行う自作曲公演～チェロと声の音楽会「音みる夜」はこの5月で8回目を迎える。近年は合唱、芝居、朗読、舞踏、映画等音楽制作にも携わっている。

asakaigarashi.com



日本作編曲家協会（JCAA）は、1970年の創立から50年以上に亘り、作曲家・編曲家、そしてあらゆる音楽家の文化的・社会的・経済的地位の向上および音楽文化の振興を究極の目標として活動しています。